

# かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 2 No 1

8号

平成6年 1月 1日



## あけましておめでとうございます

お陰様で新しい年を向かえることが出来ました。今年も、今までと同様、お母さんを安心させられる病院目指してがんばります。何か表現に抵抗がありますが、今年も宜しくお願いいたします。

## 新しい年に向けて

院長

皆さん昨年は、どんな一年だったでしょうか。冷害で米の収穫が減少したり、未だに景気の回復の見通しがたらず、社会的にはあまり良い一年とは言えなかつたようです。

健康のほうはいかがだったでしょうか。あまり病気にならなかつた子もいれば、長く咳や熱が続いたり、初めてのひきつけで、おおあわてしたお母さんたちもいたことでしょう。思えば一年前には当院は、まだ産声を上げていませんでした。やっともうすぐ(2月20日)で、一年を迎えます。開業以来少しは、こどもたちのために、貢献できたように思われます。今年も第1号の新聞にも書いたように、お母さんたちの心配や不安を解消し、安心してかかれる開業医を目指すよう努力するつもりです。

漫然と同じことの繰り返しでは、進歩がありません。今後とも、毎年一つづつ、新しいことに挑戦していきたいと思っています。さて今年は何が出来るか、今考えているところです。お母さんたちもこどもたちの健康のため、何か一つ新しいことに挑戦することもよいかもしれません。

## 1月のお知らせ

### 栄養育児相談

5日、19日(水)

13:30~

参加無料、栄養士担当



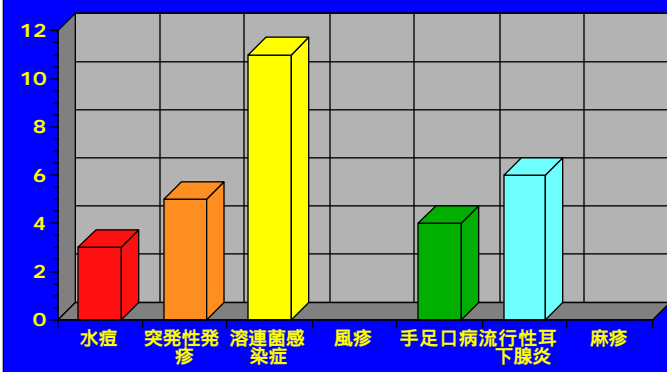
## 漢方雑感

今泉産婦人科医院

副院長 今泉英明

わが国に漢方医学が伝わって以来、この医学は(ゲンノショウコウやドクダミを煎じて飲む医学)や民間養生法(ショウブ湯その他)や西洋民間薬(センナなど)などと混じって認識され、「何でもかんぼう」のような時代が続きました。しかし約20年前より健康保険で用いることが出来るようになり、漢方処方为代表的なものが生薬エキス剤として病医院で出せるようになりました。その頃東北大学の産婦人科教室におりました私は無痛分娩にハリを用いたり、更年期障害に漢方薬を使い初めており、全国で初めてのことと思いましたが、産婦人科の鈴木雅州教授と第三内科の後藤由夫教授にお願いし、「東北大漢方臨床研究会」を組織しました。事務局を担当して「東北漢方臨床研究会雑誌」の編集をしていた関係から、この発会の頃は沢山の方々からお手紙を頂きました。「橋本式操体療法」で有名な故橋本敬三先生からは「大学病院などという最も漢方医学が用いられ難いと思っていた所から、素晴らしい研究会が生まれ大変喜んでいいます。」という厚いお手紙を先生の御著書と共に頂き感激したこともありました。1981年より私が北京へ留学していた頃、この研究会は自然休会となっていました。後藤教授から再び活動するように御指示を賜わり再開させました。同時に開業されている先生方の「仙台中医学研究会」に参加させて頂き一年間講師をさせて頂きました。現在は医師の為には従来同様ですが、東北大学医学部学生の為の「東洋医学研究会指導医会」を発足させ顧問をしていながら、東北地方の医学生組織を発足させようとしています。又、薬剤師、市民の方々の為の組織を考えています。医師-医学生-市民の結合により漢方医学は21世紀への展望が生まれてゆくように思います。その結果、古典を医学生のうちに学び、市民に対して正確な知識、情報を提供し、責任を持って診断、治療をしてゆける時代がやってくると思われまふ。

## 12月の感染症の集計



12月の伝染性疾患をグラフにしました。突発性発疹は減少しましたが、溶連菌感染症はまだ増加しています。水痘も増加傾向を示しています。可能な予防接種をしておきましょう。流行性耳下腺炎も多く見られました。現在のところインフルエンザは、確認されていません。

## スタッフから一言

あけましておめでとうございます。ことしもよろしくおねがいします。今年こそスキーにチャレンジしようと思っています。高橋 恵

おめでとうございます。今年はいろいろなことにチャレンジしていきたいと思っています。よろしくおねがいします。加藤 明美

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。気軽に何でも声をかけてください。さとう めぐみ



## 医学マメ知識

その8

## 腹痛について

今回も子供たちによく見られる症状のうち腹痛について考えてみましょう。

### 腹痛をちゃんと訴えられるのは、何才くらいですか

小さい子供でもよく「ぼんぼん痛い」と訴えることがあります。一般的に腹痛をちゃんと訴えられるようになるのは、3才位と考えられています。お母さんたちの聞き方でも訴えが変わることはよく経験することです。子供は「痛いの?」と聞くと「痛い」と答え、「痛くないでしょう」と聞くと「痛くない」と答えることも覚えておきましょう。

### 時々お腹だけ痛いという事がありますが、心配ないでしょうか

腹痛は子供によくみられる症状で、表情を変えずに痛いという程度であれば、まず心配ないでしょう。小児科の知識に、お腹の真ん中(へそ)を痛がる病気に悪いものはないというのがあります。片寄った痛みでなく、程度が軽いものであれば大丈夫です。もちろん他の症状にも目を向けてください。他に症状がなく、食欲もあれば安心です。

### 腹痛を訴えるときには、どんなことに注意を向けたいでしょうか

まず第一に、痛みの程度を把握することです。本当に痛い時は、泣いたり、腰をかがめたり、眠れなかつたりするはず。次に他の症状に目を向けましょう。下痢や便秘をしているかどうか。気持ち悪がったり、吐いたりしているかどうか。顔色が悪かったり、熱が有るかどうかにも注意しましょう。

### 腹痛を起す病気には、どんなものがありますか

腹痛の原因として最も多くみられるのは、便秘です。便が何日も出ないことがあれば、その判断は容易ですが、子供の場合そうでなくても便秘のことがあります。テレビに夢中の時に便意をもよおしても、充分排便せずにトイレから出てきてしまいます。その繰り返しで次第に便がたまり、排便があっても便秘と同じになってしまいます。それ以外では、胃腸炎(多くはウイルスによりますが)、風邪(これもほとんどはウイルスです)や自家中毒で多くみられます。その他腸重積や虫垂炎(俗に言う盲腸)でもみ

れます。これらは早く診断しないと重症となることが多いため要注意です。幼児期の虫垂炎は、診断が難しく、容易に腹膜炎を併発しやすいため医者泣かせでもあります。その他訴えの問題ですが、幼児期の喘息や膀胱炎では苦しいとか、排尿時痛を、腹痛として表現することもあります。

### 腹痛で病院を受診する目安は何ですか

痛みの度合いが一番です。痛がって泣いたり、うずくまったりするようなら、受診してください。便秘が明らかかな場合には、家庭で浣腸してもいいでしょう。「お腹を暖めるのと冷やすのとどちらがいいか」と聞かれることがあります。いちがいにどちらがいいとは言えませんが、発熱が無ければ、暖めたほうがよいかもかもしれません。それでも治らなければ、受診しましょう。

### 朝になると、決まってお腹の痛みを訴えます。登校(登園)拒否でしょうか

身体的疾患を除外してからでないと、診断は出来ません。安易に考えずにちゃんと身体的疾患を除外すべきです。もっと大切なのは、子供たちを取り巻く環境にもう一度じっくり目を向けてやることかもしれません。

腹痛は、様々な病気で起ります。原因や他の症状に注意を払い、細かく観察するよう心がけましょう。

**お知らせ**

1月25日(火)は1才6ヶ月健診(宮城野保健所)のため  
14:00~16:00まで休診です。  
尚当日は予防接種健診はありません。

## 編集後記

またまた発行が遅れて申し訳ありません。少し新しいことにチャレンジしてみました。東照宮前の今泉先生に御投稿をいただきました。紙面を借りて、深謝いたします。



目次に戻る

前の号

次の号